

2012年12月4日 第20回 川口カップ 会長杯女子決勝

【白】(志木市) 志木スワズ (以下、スワズ)

【青】(鴻巣市) 吹上ミニバス (以下、吹上)

第1ピリオド、両チームともオールコートプレスで試合開始。スワズは外でパスを回すが、高さのある吹上のプレスに対しシュートまで持ち込めない。一方の吹上は、スワズの強烈なプレスディフェンスの前に中々シュートまで持ち込めない。両チーム無得点のまま1分経過。開始3分、先制したのはスワズ。その後も勢いに乗るスワズは得点を重ねる。(6-0) 一方、吹上も外からのシュートで対抗する。しかし、スワズの勢いを止められず第1ピリオド終了。(10-2)

第2ピリオド、第1ピリオド同様にスワズの好守にシュートまで持ち込めない吹上だったが、開始3分パス回しを早くしてポストを使い徐々に点差を詰める。(16-8) 更には高さを活かした吹上はインサイドからのシュートで点差を詰め前半終了。(20-14)

第3ピリオド、後半に入ると吹上がプレスディフェンスから2-1-2ゾーンに切替える。一方のスワズはオールコートプレスで対抗。互いの素早い好守にチャンスを作り出すことができず両チームとも無得点のまま1分半が経過。そんな拮抗を破り後半最初に得点したのはスワズ。しかし、ここから高さを活かし吹上が反撃開始。徐々に点差を詰め、残り30秒で3点差とし第3ピリオド終了。(25-22)

第4ピリオド、勝負を賭けた最終ピリオド。互いの好守に両チームともチャンスを作り出すことが出来ない。そんな中、最初に得点したのはスワズ。その後も一気に攻め(33-22)とした。一方、吹上は残り2分半(37-22)となったところでタイムアウトを取る。しかし、スワズの勢いは止まらない。(41-22) その後も走り続けたスワズが(43-25)で見事初優勝を飾った。

勝利したスワズも惜しくも敗れた吹上も、互いの持ち合い味を十分に発揮したナイスゲーム。

両チームの選手には心より大きな拍手を送りたい。

決勝戦は『第20回記念大会』にふさわしい素晴らしいものとなった。